



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月15日

上場会社名 第一屋製パン株式会社

上場取引所 東

コード番号 2215

URL <http://www.daiichipan.co.jp>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 細貝 正統

問合せ先責任者(役職名) 経理部 部長

(氏名) 伊藤 健

(TEL) 042-344-7601

四半期報告書提出予定日 2024年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	6,665	6.4	304	—	304	—	276	—
2023年12月期第1四半期	6,265	7.7	△59	—	△71	—	△81	—

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 270百万円(—%) 2023年12月期第1四半期 △88百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	39.91	—
2023年12月期第1四半期	△11.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	17,676	6,482	36.7
2023年12月期	17,730	6,211	35.0

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 6,482百万円 2023年12月期 6,211百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,790	5.1	570	△4.7	540	△12.6	270	△43.1	39.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期 1 Q	6,929,900株	2023年12月期	6,929,900株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	6,489株	2023年12月期	6,469株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年12月期 1 Q	6,923,416株	2023年12月期 1 Q	6,923,466株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2024年1月1日~2024年3月31日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する中で、緩やかな回復の動きが見られました。一方で、不安定な海外情勢や世界的な金融引き締めなどによる為替の円安進行、物価上昇や実質賃金の伸び悩みなど、先を見通せない状況が続きました。

製パン業界におきましては、物価上昇が継続し実質賃金を上回る状況下で、消費者の節約志向が高まり、商品ごとの販売競争が激化しました。それらと並行して糖類や油脂などの原材料価格の高止まりの影響も大きく、厳しい経営環境でありました。

このような環境下において、当社は「生まれ変わる(リボーン)」を全社基本方針として掲げ、それを実現するために各部門間の連携強化を図りました。特に、マーケティング部門と商品開発部門の連携を強化することで、日々変化する市場環境に対応しながら、よりお客様の目線に立った商品の開発に取り組み、商品力の向上に努めてまいりました。

また、各種コスト上昇に対応するために部門別損益管理の強化及び単品毎の原価管理精度向上を行うことで、原単位での削減可能コストを見極め、徹底した削減を行う取り組みを進めております。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は6,665百万円と前年同四半期比400百万円の増収(前年同四半期6.4%増)、営業損益は、原材料価格の高騰や人件費が増加する状況下において、DPS(Daiichi-pan Production System:第一パン生産方式)活動の継続による生産効率の向上、低採算製品の販売抑制・高採算製品の伸長、電気・ガス価格激変緩和対策事業による補助金が当第1四半期においても継続されたことや、その他コスト削減取り組みの効果などにより304百万円の利益(前年同四半期は59百万円の損失)、経常損益は304百万円の利益(前年同四半期は71百万円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純損益は276百万円の利益(前年同四半期は81百万円の損失)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

〈食品事業〉

既存の自社ブランド(NB)商品については、お客様の目線に立ち、主力商品のリニューアルを継続的に実施し、前年を大きく上回る伸長となり、当社全体の売上を牽引しました。

更に、ハンバーガーチェーンやコーヒーチェーン向けなどの業務用食材パンにつきましても、人流の回復による来店客数増加に加え、各チェーンの販促企画に合わせた商品の提案などにより好調に推移し、前年を上回る実績となりました。

また、昨年発売25周年を迎えたテレビアニメキャラクター商品は、記念キャンペーンなどにより大きく伸長し、本年においても売上伸長を継続しており、前年を上回る実績を継続しました。

以上の結果、売上高は、6,638百万円(前年同期比6.6%増)、セグメント営業利益は602百万円(前年同期比209.4%増)となりました。

〈不動産事業〉

千葉県松戸市その他の地域において賃貸物件を保有しており、売上高は、27百万円(前年同期比31.6%減)、セグメント営業利益は9百万円(前年同期比63.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ54百万円減少し、17,676百万円となりました。負債につきましては、買掛金、短期借入金及び事業構造改善引当金等の減少などにより、前連結会計年度末に比べ325百万円減少し、11,193百万円となりました。

また、純資産は、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ270百万円増加し、6,482百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の連結業績予想につきましては、2024年2月14日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,059	3,049
受取手形及び売掛金	3,618	3,556
商品及び製品	62	118
仕掛品	36	22
原材料及び貯蔵品	414	278
未収入金	80	107
その他	106	119
流動資産合計	7,378	7,252
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,079	2,054
機械装置及び運搬具（純額）	2,516	2,546
工具、器具及び備品（純額）	99	158
土地	5,369	5,369
リース資産（純額）	105	100
建設仮勘定	45	32
有形固定資産合計	10,216	10,262
無形固定資産	52	55
投資その他の資産		
投資有価証券	16	16
その他	67	89
投資その他の資産合計	83	105
固定資産合計	10,351	10,423
資産合計	17,730	17,676

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,782	1,612
短期借入金	3,800	3,700
1年内償還予定の社債	28	28
リース債務	27	27
未払消費税等	121	120
未払費用	1,163	1,126
未払法人税等	82	57
賞与引当金	52	163
事業構造改善引当金	193	47
その他	382	456
流動負債合計	7,635	7,339
固定負債		
社債	14	14
リース債務	18	11
繰延税金負債	575	575
退職給付に係る負債	2,246	2,179
長期割賦未払金	118	167
長期預り金	815	810
資産除去債務	95	95
固定負債合計	3,883	3,853
負債合計	11,518	11,193
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,305	3,305
資本剰余金	3,658	3,658
利益剰余金	△803	△527
自己株式	△9	△9
株主資本合計	6,150	6,427
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	60	55
その他の包括利益累計額合計	60	55
純資産合計	6,211	6,482
負債純資産合計	17,730	17,676

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)
売上高	6,265	6,665
売上原価	4,766	4,721
売上総利益	1,499	1,944
販売費及び一般管理費	1,558	1,640
営業利益又は営業損失(△)	△59	304
営業外収益		
受取利息及び配当金	0	0
補助金及び助成金	6	5
受取補償金	—	4
その他	9	8
営業外収益合計	16	18
営業外費用		
支払利息	7	7
固定資産処分損	4	10
その他	15	0
営業外費用合計	27	18
経常利益又は経常損失(△)	△71	304
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△71	304
法人税、住民税及び事業税	13	41
法人税等調整額	△3	△14
法人税等合計	10	27
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△81	276
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△81	276

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△81	276
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	—
退職給付に係る調整額	△6	△5
その他の包括利益合計	△6	△5
四半期包括利益	△88	270
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△88	270

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	食品事業	不動産事業	計		
売上高					
パン部門	4,639	—	4,639	—	4,639
和洋菓子部門	958	—	958	—	958
その他	626	—	626	—	626
顧客との契約から生じる収益	6,224	—	6,224	—	6,224
その他の収益(注3)	—	40	40	—	40
外部顧客への売上高	6,224	40	6,265	—	6,265
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	6,224	40	6,265	—	6,265
セグメント利益	194	24	219	△279	△59

(注) 1 セグメント利益の調整額△279百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務、経理部門等に係る一般管理費です。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	食品事業	不動産事業	計		
売上高					
パン部門	4,959	—	4,959	—	4,959
和洋菓子部門	1,041	—	1,041	—	1,041
その他	637	—	637	—	637
顧客との契約から生じる収益	6,638	—	6,638	—	6,638
その他の収益(注3)	—	27	27	—	27
外部顧客への売上高	6,638	27	6,665	—	6,665
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	6,638	27	6,665	—	6,665
セグメント利益	602	9	612	△307	304

(注) 1 セグメント利益の調整額△307百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務、経理部門等に係る一般管理費です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入であります。